

令和6年度重点目標
ともに考える 認める
活かし合う

さだにし

SADANISHI



令和6年4月16日
枚方市立蹠西小学校
校長 明井 美絵



始業式、対面式、離任式・・・



子どもたちは元気いっぱい過ごしています。

今年度がスタートし、1週間が経ちました。先週は、始業式、対面式、離任式といった学校行事を行うとともに、新しい学年、学級での活動が少しずつ本格的になってきています。10日（木）の離任式では、昨年度末に蹠西小学校を去られた先生方とあらためてお別れのあいさつをし、子どもたちはそれぞれに先生方との思い出で胸がいっぱいになっているようでした。

4月8日（月）始業式



4月10日（水）対面式



4月11日（木）離任式



卒業式に参列する児童の服装についてのお願い

少し気が早いようにも思われますが、ご予約等のことがございますので、卒業式における児童の服装につきまして、保護者のみなさまにご相談させていただきます。

さて、近年の本校卒業式に際し、児童が着物や袴等を着用して参列することに対し、学校としましては、大変憂慮しております。入学式や卒業式などの儀式的行事は、「学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるようにすること。」と学習指導要領上も位置付けられており、児童が過度に服装を気にかけることになったり、その結果として保護者の方に高額な負担を強いたりすることが望ましいとは考えておりません。また、着物や袴は、とても凛々しく、すばらしいものではありませんが、慣れない服装であるため、過去の卒業式には他校も含め、さまざまなことが起こっております。

- ・**「着崩れ」** 申し訳ありませんが、教職員では対応することはできません。保護者の方に式前の教室や式中に児童の中に入っていただくこともできません。実際、はだけてしまう程、着崩れてしまった児童もいました。
- ・**「お手洗いの困難さ」** 緊張からお手洗いの回数が多くなります。袴を着用してのお手洗いは、時間や気遣いともに児童の負担になります。
- ・**「健康面・安全面の不安」** 朝、通常よりも早く起き、着崩れ防止のため、きつく締め付けます。寝不足もあり、式中に気分が悪くなり、倒れてしまう（ひな壇から落下しそうになる）児童も珍しくありません。また、慣れない和装のため、階段の上り下りで足元がふらつく児童も見られます。

一生に一度の卒業式、小学校最後の晴れ舞台です。教職員は、子どもたちが笑顔で卒業できることを心から願っています。

以上のことをご賢察いただき、卒業式の服装につきましては、慎重にご検討くださいますよう、お願い申し上げます。